

みずほCustomer Desk Report 2025/01/08号(As of 2025/01/07)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	158.22
TKY 9:00AM	157.83	1.0384	163.83	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	158.42	1.0434	164.52	1.2511	0.6240
SYD-NY Low	157.35	1.0340	163.23	1.2575	0.6288
NY 5:00 PM	158.08	1.0340	163.36	1.2478	0.6228
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,528.36	▲ 178.20	日本2年債	0.6315%	0.0065%
NASDAQ	19,489.68	▲ 375.30	日本10年債	1.1300%	0.0100%
S&P	5,909.03	▲ 66.35	米国2年債	4.2870%	0.0187%
日経平均	40,083.30	776.25	米国5年債	4.4632%	0.0425%
TOPIX	2,786.57	30.19	米国10年債	4.6840%	0.0611%
シカゴ日経先物	39,825.00	60.00	独10年債	2.4855%	0.0380%
ロンドンFT	8,245.28	▲ 4.38	英10年債	4.6830%	0.0740%
DAX	20,340.57	124.38	豪10年債	4.4760%	0.0140%
ハンセン指数	19,447.58	▲ 240.71	USDJPY 1M Vol	10.27%	▲0.19%
上海総合	3,229.64	22.72	USDJPY 3M Vol	10.19%	▲0.34%
NY金	2,665.40	18.00	USDJPY 6M Vol	10.18%	▲0.26%
WTI	74.25	0.69	USDJPY 1M 25RR	▲0.94%	Yen Call Over
CRB指数	299.28	0.35	EURJPY 3M Vol	10.18%	▲0.45%
ドルインデックス	108.54	0.28	EURJPY 6M Vol	10.21%	▲0.35%

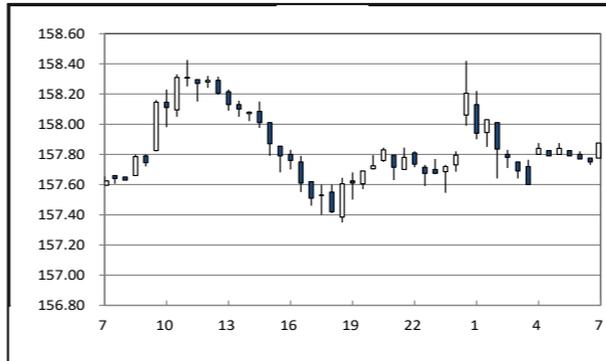
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月7日	16:45	仏 CPI(前月比/前年比)・速報	12月 0.2%/1.3%	0.3%/1.5%
	19:00	欧 CPI(前月比/前年比)・速報	12月 0.4%/2.4%	0.4%/2.4%
	19:00	欧 失業率	11月 6.3%	6.3%
	22:30	米 貿易収支	11月 -\$78.2b	-\$78.3b
1月8日	00:00	米 ISM非製造業景況指数	12月 54.1	53.5
	00:00	米 JOLT求人	11月 8,098k	7,740k

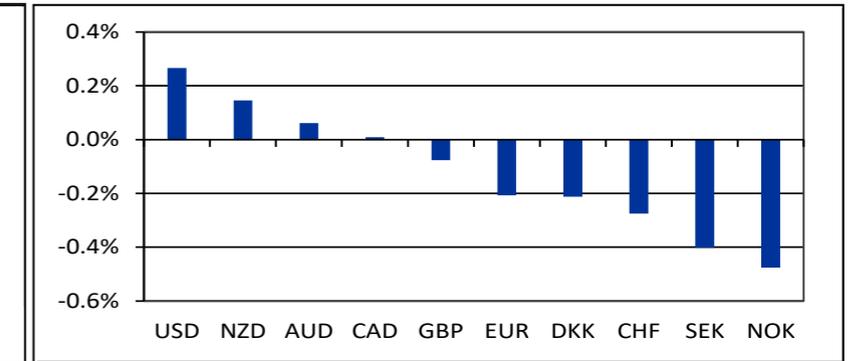
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月8日	09:30	豪 CPI(前年比)	11月 2.2%	2.1%
	16:00	独 小売売上高(前月比/前年比)	11月 0.5%/2.5%	-5.9%
	16:00	独 製造業受注(前月比/前年比)	11月 -0.2%/3.0%	-1.5%/5.7%
	19:00	欧 消費者信頼感・確報	12月 -	-14.5
	19:00	欧 PPI(前月比/前年比)	11月 1.5%/-1.4%	0.4%/-3.2%
	22:15	米 ADP雇用統計	12月 139k	146k
	22:00	米 ウォラーFRB理事 講演	-	-
	22:30	米 新規失業保険申請件数	4-Jan 215k	211k
1月9日	00:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	11月 -0.2%	-0.2%
	04:00	米 FOMC議事録	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	157.50-159.00	1.0280-1.0430	162.50-164.50

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は朝方からドル買いの流れとなり一時158円台まで上昇。しかし本邦当局による円安けん制が行われたことで、上値が抑えられじり安の展開に。米国時間ではISM非製造業指数と米求人件数の堅調な結果を受け、ドル円は再び158円台まで回復。その後は米株の軟調な推移を横目に下落する場面が見られるも、引けにかけては値を戻し158.08でクローズ。
 昨日発表された米経済指標の結果が米景気の底堅さを示したことで、本日も引き続きドル買い地合いは継続すると考える。一方でドル円は158円に突入したことで本邦当局による介入警戒感が一層高まっていることから、上値は限定的になるだろう。また本日の米国時間ではADP雇用統計、新規失業保険申請件数の発表や、12月FOMCの議事要旨の公表を控えており、結果次第では値動きが大きくなる可能性も想定される。

東京	東京時間のドル円は157.83レベルでオープン。月初の投資に絡んだドル買いフローに仲値前には158円台に乗せると、仲値通過後も堅調な日経平均株価の推移にもサポートされ158.42まで上伸。その後は特段材料がない中でドル売りが進むと、ドル円も158円を割り込み、157.79レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、157.79レベルでオープン。序盤からドル売り優勢の展開に、一時157.35まで売られるが、一服後は徐々に値を戻し、結局157.72レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0399レベルでオープン。欧州各国の12月CPIが発表される中、おおむね市場予想通りの結果に特段影響は出ず、1.0390レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場では、加藤財務相の円安けん制発言を受け、ドル円は157.35まで下落する局面もあったものの、その後は下げ渋り157.72レベルでNYオープン。朝方は米11月JOLT求人が予想を上回り、同時に発表の米12月ISM非製造業指数が予想を上回ったことからドル円は158.42まで上昇する。しかしこのレベルは介入警戒感が強く、157.60まで反落。午後は金利上昇を受けたドル買いにサポートされ、158.08レベルでクローズした。ユーロドルは1.0390でNYオープン。朝方は狭しレンジでの推移が続くが、その後は米JOLT求人、ISM非製造業結果を受けたドル買いに1.0364まで下落。午後ドル買いが継続する中、下落基調となり、1.0340レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。